

Basswoman Now! (今注目の女性ベーシスト!)

Julia Richard【ジュリア・リチャード】



Photo by Fred Courtois (@fredcourtois_portraits)

Profile

フランスとメキシコのハーフで、幼い頃から歌を歌うことが好きだった。ホイットニー・ヒューストン、バーブラ・ストライサンド、エディット・ピアフ、エラ・フィッツジェラルドなどに影響を受け、ジャズからポップスまで、両方のスタイルをミックスして強いアイデンティティを確立した。3年程前からアップライトベースに情熱を燃やし始め、音楽学校に戻ると日々ハードな練習を重ねて鍛錬に励んだ。その後、1年足らずでパリ地方音楽院(CRR)に入学。ラテン音楽、エスペランサ・スポルディング、ヴェロニカ・スウィフト、ポール・チェンバース、セロニアス・モンクなどジャズの影響、そして、スーパートランプ、スティング、スティーヴィー・ワンダーなどポップスの影響の他、エディット・ピアフ、セルジュ・ゲンスブール、バーバラなどのフランス人シンガーや、レッド・ツェッペリンやピンク・フロイドなどロックンロールにも影響を受ける。様々な影響のお陰で、独自の卓越したスタイルを発展させ、多様で多文化的な音楽レパートリーを持つ。最近ではパリの有名な38 Riv ジャズ・クラブでトリオと共にライブを行い、このトリオで近々パリの Barbizon と Baiser Salé でも演奏予定。小柄ながらパワフルな歌声と演奏が魅了の注目の女性ベーシスト。

【Julia Richard Instagram / TikTok / Facebook】

@juliarichardmusic